

語り継ごう! 100年先の子どもたちへ タカハマ!まるごと宝箱



昨年7月からスタートした「タカハマ!まるごと宝箱」。いよいよ来年度から、高浜市の魅力を掘りおこし、市民の皆さんとともに「学び合い・語り合いの会」を本格的に始めていきます。



なぜ、この取組みを始めたのか、どんなことをめざしているのか、担当職員や参加者の皆さんに話を聞きました。

この取組みが始まったの?



どうして

高浜市には、歴史・伝統・文化・自然・民話など、先人たちが長い年月をかけて培い、継承してきた個性豊かな魅力がたくさんあります。しかし、知っているようで意外と知らない隠れた魅力、今、記録としてとどめておかないと消えてしまうといったことも、たくさんあるのではないのでしょうか。

そこで、あらゆる世代の市民が集い、みんなでまちの魅力を掘りおこし、学び合い、語り合いながら「市民の財産」として、将来へ語り継いでいくことが大切と考え、この取組みを始めました。



高浜市らしさを語り継ぐって大切ですね。でも、専門的な知識がなくても大丈夫なの?



大丈夫!

専門的な知識は必要ありません。むしろ、皆さんの日々の暮らしのなかでの「見る・聞く・歩く」といったさまざまな体験こそが最も大切です。今まで当たり前だと思って振り向いてこなかったなかに、案外「これはすごい」というものがあるもの。また同じ出来ごとでも、世代によって記憶は違

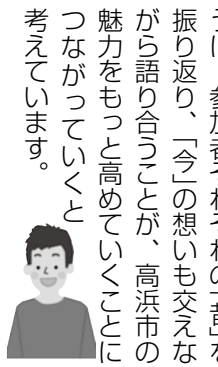
今後は、どんなふう



に活動していく予定なの?

月1回程度で開催しており、希望者には案内状を送付しています。出入り自由。肩ひじ張らず、気楽に語り合うのが、この取組みの特徴です。自分が好きなテーマのとき、気が向いたら

いますが、それも魅力のひとつ。人生のアルバムをひもとくように、参加者それぞれの「昔を振り返り、「今」の想いも交えながら語り合うことが、高浜市の魅力をもっと高めていくことにつながっていきます。



今後は、語り合いの内容を小冊子に取りまとめたり、手づくり動画を編集して、インターネットで発信していくことなどを考えています。



見聞し、語り合って…、まちのことを知って楽しい!

